

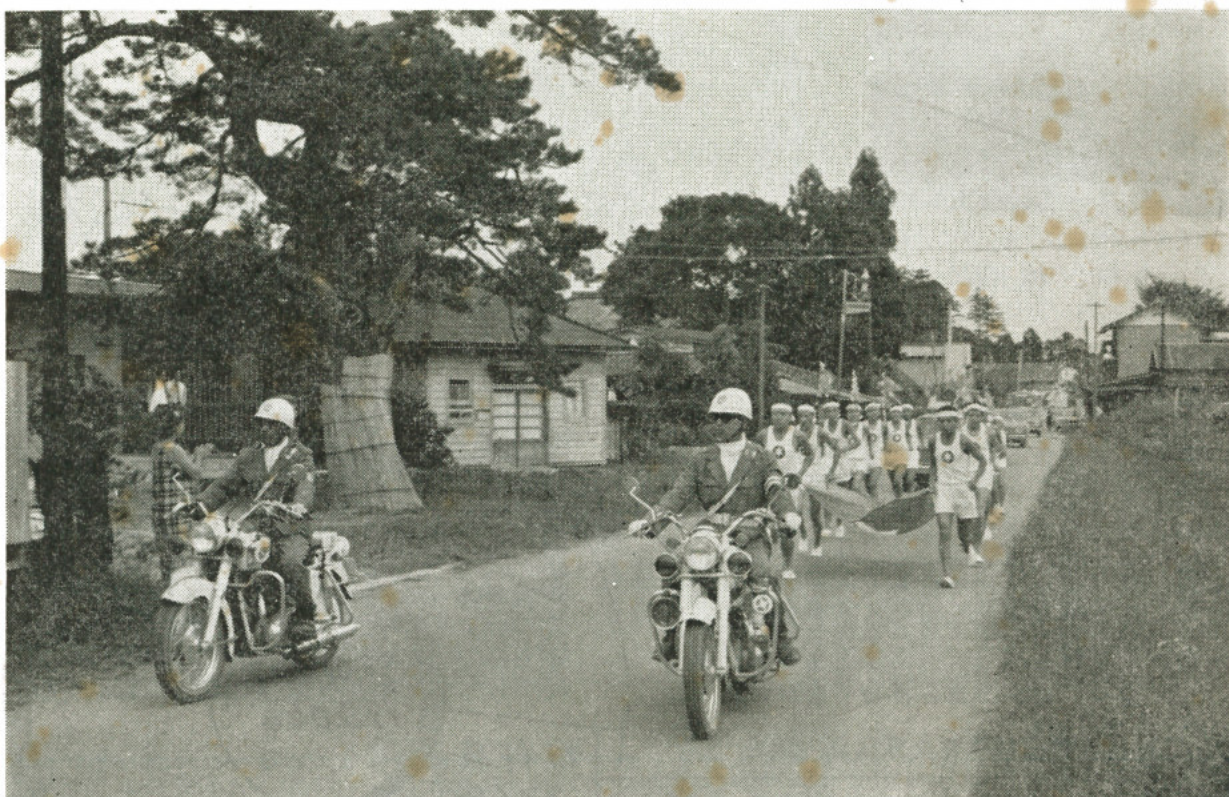
広報 ちようなん

No. 47

昭和42年10月20日発行

発行所
長南町役場
長生郡長南町長南2.480
長南4.44
TEL (0475106)121~125

町の状況
世帯 2,607世帯
人口 12,210人
面積 65.54平方キロ



県旗リレー

長南町を通過

躍進する千葉県を象徴して昭和三十八年に県旗が制定され、四十年には青少年の前途に希望を与えるため「青年の日」が定められました。

この県旗を青少年の手でリレーすることにより郷土意識の高揚をはかるとともに将来本県の支柱となるべき青少年に誇りと使命を自覚せしめ、併せて県民スポーツの祭典である県民体育大会の意義を一層高めようといわれたものです。

鹿野山神野寺を出発した県旗は、九月二十九日午後一時五十七分睦沢村より長南町に引継がれ、芝原―給田―小沢―役場前―又富と經由され、県、長生支庁、長南町、の各関係役員に見守られ中学校生徒及び青年団の走者により沿道の人々の声援のもとに無事長柄町へ引渡しされました。

町民こそって年に一度のレクリエーション

11月12日町民体育祭

来る十一月十二日(日曜日)に長南中学校々庭において町内の各種団体を網羅し町の主催による体育祭を実施することになりました。

スポーツの振興と祝日としての「体育の日」の制定ともあいまつて、さわやかな秋の一日子供も大人も一緒になって日頃の苦勞を忘れて楽しくすごし健康な体力を保ちつつ、明日への勤勞意欲を高め、明るい町作りに努めようというものです。町民揃って参加されますようお願いいたします。

11月12日町民体育祭

!!印かん証明の申請と受領は必ず本人が

いたしましょう!!

横断は止まってもよく見て手をあげて酒飲み運転を追放しよう

十一月「交通安全の日」の統一実践目標

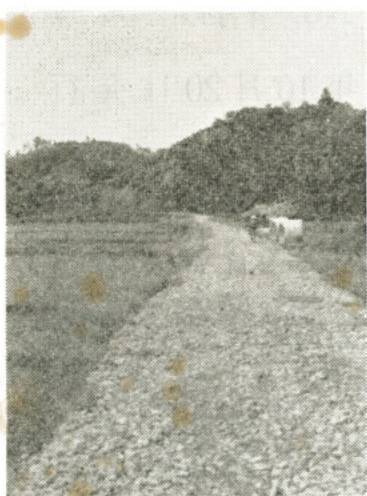
横断は止まってもよく見て手をあげて酒飲み運転を追放しよう

横断は止まってもよく見て手をあげて酒飲み運転を追放しよう

昭和四十一年度 一般会計 特別会計 決算

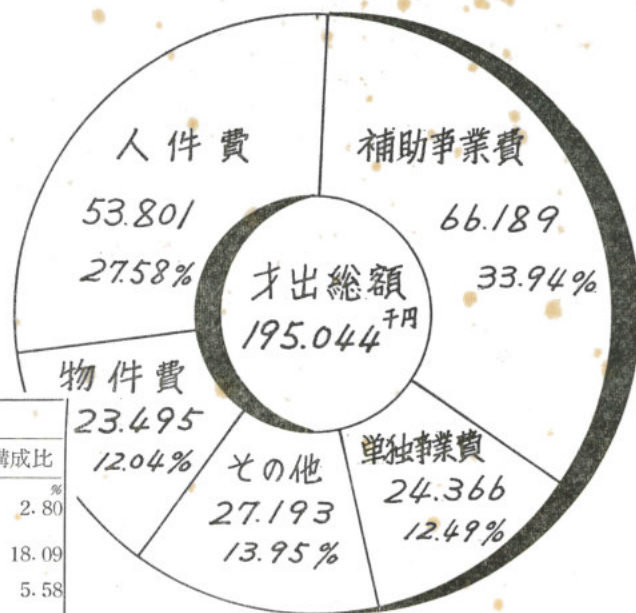
健全財政 つらぬく!!

昭和四十一年度の本町の一般会計及び特別会計の決算が九月定例町議会において認定されました。四十一年度の一般会計予算も二億円を越し財源確保が憂慮されたが国の財政政策の積極化に伴い、支出の執行率も九六、七五%と過去における最高率を示し、しかも財政調整基金へ実質三、五〇〇千円の繰入をし、四十二年度への繰越金四、四七三万円を有する健全財政となつてゐる。



小沢林道

造成事業において家畜保護舎の建築、牧畜工、飲雑水工事等、林道造成事業では山内林道の完成、小沢林道の事業開始(二ヶ年計画)、又農業構造改善事業の一環として関原地区の基盤調査等の産業振興計画の遂行、町営住宅建築、主要道路の木橋の永久橋への架換え、町道舗装等土木事業の進行、東小学校屋内体育館の建築、各小中学校の校内整備等による児童生徒の体位の向上及び学力の向上に努めております。



家畜保護舎と牧さく

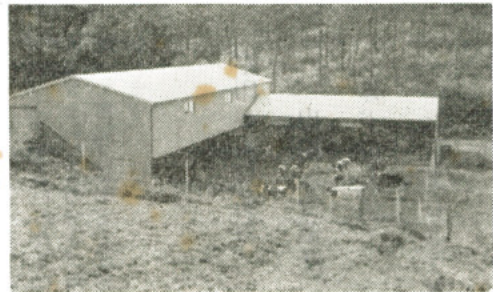


Table with 4 columns: Category, Income, Ratio, Expense, Ratio. It details the financial breakdown for the 41st fiscal year, including items like '町税' (municipal tax) and '国庫支出金' (national treasury expenditure).

参議院千葉県選出議員補欠選挙の

投票日は 11月5日

選挙人名簿登録者

八、一三六六人

長南町選挙管理委員会

みんなが持っている"平等の権利"をだれにきかねすることなく自分の考えで自由に選びましょう。

長南町明るく正しい選挙推進協議会 長南町選挙管理委員会

Table showing voter registration statistics by district (投票区) and gender (男/女), with a total count of 8,136 voters.

投票できる人 ○選挙人名簿に名前が登録され

選挙人名簿の登録の申出をしたもので九月一日までに引き続き三箇月以上本町に住所を有する者を九月三十日に追加登録しました。

た人 ○千葉県内の他の市町村の選挙人名簿に名前が登録された人(この場合その登録された市町村で投票しなければなりません。)

選挙人名簿登録の申出 ○選挙人名簿の登録は、原則として本人の申出によることになつております。今回の選挙は、去る四月に執行した地方選挙の際の選挙人名簿に九月一日までに登録の申出をしたもので登録資格を有する者を九月三十日に追加登録した選挙人名簿によつて行ないますので、選挙人名簿に登録される資格を有する者でいまだ登録されていない者は次の機会に備え早めに申出をしましょう。

下志津自衛隊で

児童キャンプ

生活を実施

青少年の健全育成を目的としたキャンプ生活を下志津自衛隊内の隊庭において八月九日、十日と一泊二日において実施されました。これは青少年相談員の年間行事として実施されたもので、今年はいわゆる、各小学校の六年生を対象として行われ、生徒二百四十名、教員十二名、公民館二名、相談員二十名、役員二名の参加人員二百八十六名で行われました。



庁内事務機構一新

本町ではこのたび事務機構の改革を行いました。従来の一室六課を一室三課に改め事務処理の合理化に重点を置き場内の横の連絡を密にし、事務内容について関連性をもつものについては、なるべく一つの課でこれを処理出来るようにし、町民の皆様方に対する窓口の不便をなくすようにいたしました。

国民年金だより

一、保険料は期限内完納に 国民年金は、保険料の納入という義務をはたした被保険者に給付という権利があたえられますので毎月、月末までに必ず納入して下さい。 二、障害年金について 被保険者が病気になる、又は怪我をした場合なおの見込みがなく、自分で日常生活の用をすることが出来ない程度の障害者となつたとき支給されますが、一級、二級に該当する人でいまだ支給を受けていない人は、該当の有無について調査しますのでご相談下さい。 ① 母子年金について 卒業前か、二十才未満の重度

元気に楽しい二日間を過ごしました。とくに夜のキャンプファイヤーは歌ったり、話したり、楽しい憩いのひとときでした。 こうして教育キャンプ生活を体験して夏休みの社会科の实地研修は大いに児童たちを喜ばせました。

★各課の取扱い事務★

- 企画室 | 総合企画・予算・統計・広報等に関する事務
管理課 | 議会・選挙・消防・庶務
住民課 | 社会福祉・戸籍・住民登録・配給・国民年金・国民健康保険・衛生・診療所等に関する事務
振興課 | 農地・土地改良・商工観光・畜産・林産・道路・橋梁・河川・失対・土地調査等に関する事務
収入役室 | 金銭・物品の出納保管等に関する事務
教育委員会 | 学校教育一般・社会教育・学校給食等に関する事務

の障害のある子を養っているときに支給されます。 ② 母が明治四四年四月一日以前出生者の場合母子福祉年金です。 ③ 母が明治四四年四月二日以後出生者の場合は拋出制の母子年金です。

国民年金を受けている人で、他に扶助料や恩給を受けるようになった場合は、国民年金額が改定されますので届出して下さい。 現在公務扶助料や普通扶助料を受けている人は、四二年一〇月一日で改定増額されますので、新証書が交付されましたら国民年金との併給についての確認をしますとの申し出て下さい。

引揚者等に対する

特別交付金

十月一日から役場で受付
外地上で「生活の本処」を一年以上もつていた人が、終戦等のやむを得ない理由によつて、本国に引き揚げるこゝとなつたために、在外財産のみならず、生活上の利益その他生活に根ざすすべてのものを失つた趣旨で支給されるものです。

△請求できる人

- 一、引揚者
- 二、昭和四十二年七月三十一日以前に死亡した引揚者の遺族
- 三、引揚前死亡者の遺族

△請求に必要な書類
役場に備へてある用紙に必要な事項を書き引揚者としての事実を証明出来る物証、あるいは人証等の証明書が必要です。
なおくわしくは役場住民課へおたずね下さい。

去る十月六日陸上自衛隊

下志津駐とん部隊の練成訓練の一環として実施された、民泊ならびに、パレードは、町民の絶大なご支援とご協力により行われました。

陸上自衛隊本町に民泊

民泊は総員二百二十五名が町内各部落にそれぞれわかれ各戸に二名づつで行われました。

自衛隊員一同も、その任務の重大さと、日頃の勤務に自信を深め、心温まるご好意に對して深堪なる謝意を表しておりました。

あなたの胸に

赤い羽根

今年も戦後二十一年目の赤い羽根共同募金運動が全国一斉に十月一日から十二月三十一日まで行われます。

千葉県のこしの募金目標額は六千四百五十九千円と決められました。そして町に示された目標額は二十七万八千六百六十円です。赤い羽根共同募金運動は国民の一人一人の暖かい助け合いの気持ちを結集してめぐまれない人々をこの世の中からなくし、明るい住みよい社会をつくらうとするものであります。

毎年町民の皆様方の理解ある御協力により目標額を達成し感謝いたしております。
みなさんに協力していただいた募金は各社会福祉施設等、不幸な人々にとつて大きな助けとなり、ひいては社会を明るくする原動力となつてはいます。
今年も本運動に是非御協力下さい

笠森鳥獣保護区

西地区の

一部休猟区に

鳥獣の積極的な保護及び増殖を図るため、笠森地区は昭和五十一年まで、西地区の水沼、山内、市野々の一部及び佐坪の一部は、昭和四十四年まで鳥獣の保護及び休猟区に指定されております。

この区域では鳥獣の捕獲はもとより巢箱給餌施設等の移転、汚損をしてはならないことに法律で定められております。
みなさんのご協力をお願いします。

尚去る九月二十五日ここにキジその他が放鳥されました。



長南町にも水道を

水道は清浄な水を豊富に与え、

水道は伝染病をふせぐはたらきをしたり、台所を明るくし、家事のむだをはぶいたり、私達の生活を豊かにするため欠くことの出来ない施設です。

わが国における水道の普及率は七〇%で十戸のうち七戸は水道を使っています。
長南町にも早く公営水道を施設したいものです。

敬老の日にお祝を受けた

百八十四名の高令者

毎年九月十五日はとしよりの日として全国的に老人に贈りものが送られたり、年よりを大切にすることが行われます。
特に本年から「敬老の日」として国民の祝日に加えられ、多年社会に貢献してきた老人を国民こぞつて敬愛し、長寿を祝おうというものです。

本町では今年も敬老の日に、八十才以上の人に対して長寿をお祝い申上げ記念品を贈りました。
ことに九十才以上の老人には県知事よりマホーピンが贈られました。

一、九十才以上	十四名	二、八十五才以上	四十八名
記念品	毛布	記念品	毛布
坂本 志謙	すみ	長南地区	十六名
白鳥 ます	九十才	豊栄地区	七名
熊切 あき	九十才	東地区	八名
村杉 きく	九十才	西地区	十七名
長南 須田 きん	九十一才	三、八十才以上	百二十二名
		記念品	毛布
		長南地区	三十三名
		豊栄地区	二十七名
		東地区	三十三名
		西地区	二十九名

各学校へ

篤志者の寄付

- ◎ 長南の白鳥商店の主人白鳥平兵衛氏は、長南中学校に湯呑茶わん百個を寄付されました。
- ◎ 坂本の田中兼松氏は、孫龍太郎君の坂本小入学に際し、入学生
- ◎ 坂本老人クラブでは、利根里上中下の四部落が交互に手作りの雑布や庭箒を学校の掃除用にと毎月小学校へ寄付されました。
- ◎ 双葉会(小沢、報恩寺老人クラブ)では西小学校に洋傘二十本を寄付されました。

民泊訓練を終つて

去る十月六日、町内皆さんの理解ある御協力により、民泊を実施いたしました陸上自衛隊第一二三特科大隊は、皆さんの心温る観迎に感謝し、この程牛島大隊長殿より感謝をこめて、次のような便りがよせられましたので、御披露申し上げますと同時に紙上より厚く御礼申し上げます。

第一二三特科大隊長
二佐 牛 島 美 夫

このたび、九十九里海岸一帯で行なわれました「菊」演習の掉尾を飾る御地、長南町の民泊訓練に際しましては、大隊長以下二一五名の幹部、陸曹等が、一〇五戸に上る多数町民各位の御宅に参上、御家族あげての御激励、歓待に接し、御陰をもつて演習の目的を遺憾なく達成、無事帰隊いたしました。ここに長南町長殿、町議会議長殿をはじめ関係の諸団体各位及び、宿泊させていただきました多くの町民各位の御労苦と御厚情に対し誌上を借り深甚な感謝を捧げます。

今回の民泊訓練の目的は、本演習の総仕上げと申しますか、演習目的の最も大事な要素となるもので、自衛隊員（特に若年隊員）が地域住民の皆様と親しく接し、自衛隊に対する深い御期待、親愛感又は御激励を肌身に実感させつつ、隊員の使命（任務）に対する誇りと自覚を益々高めるということにありました。

幸にして長南町と私も自衛隊の間柄は地連の募集業務又は協力会等による接触に止まらず、町長殿をはじめ関係の方々に対する私どもの敬愛の念を通じて愈々親密さを加えております。今回も民泊の依頼に快よく応じられ、広く町民の皆様々に接する好機を与えられましたことは、隊員にとつて測り知れぬ感激を覚えさせ、またとない生きた精神教育（使命観と誇り）になり得たものと信じております。

民泊帰隊後、全員の感想文を求めた次第であります。以下隊員の卒直な気持ちを要約紹介し述べて、一同の感謝の意を汲み取つただければ幸甚と存じます。

一、全員が民泊先各家庭の愛情のこもり、行届いた受け入れ、ややとまどう程で、久し振りに我が郷土に帰つた感が有難かつたこと。

二、各家庭では大変な御馳走になつたのであるが何よりも嬉しかつたのは、次のようなおもてなしであつた。
（一）長南特有の山菜、魚類例えば、山芋とろろ、お餅、珍しいきのこの数々、長南のうなぎ、しほり立ての牛乳、あけびに似た木の実（ボボ）等をいたゞき美しい長南の風物に接したこと。

（二）家族ぐるみ、又は近所の方々まで来宅して懇談したこと。而も自然な温かい話しかけに接し、御主人の話題が豊富でくつろげたこと。

三、自衛隊について非常に関心をもちその内容について認識を深めていたゞいたこと。特に旧軍経験の方が多く、旧軍と対照しつつ現自衛隊の内容を傾聴してもらつたこと。

四、各家庭の奥様が民泊の日のために前もつて何くれとなく準備された奥床しさが偲ばれたこと。自衛隊の管内は御承知のとおり男手のみで家庭内のこまやかなる愛情に接する機会が少ない。

五、長南の生い立ち又は現況を話題にされる家庭が多く、隊員特に幹部は深い関心と感銘を覚えたこと。例えば、
（一）由緒の深い町の歴史と生い立ち（美しい山河）
（二）山林が広く、一般に生活の安定観を感じることに。（直観であるが）
（三）専業農家の減少（三五年頃比し半減）に一驚したこと。

（四）長南を通ずる道路の立派なこと。

以上隊員の等しく感じたる卒直な所見を要約して申し述べましたが、幹部以下新隊員に至るまで長南町における民泊の一時が、自衛官としての生涯における最良の思い出の一つとなり、また国土防衛を直接担当する私どもとして益々使命を自覚し、訓練に精進して国民の期待に応える精強な部隊育成の大きな基礎となることを信じて疑いません。最後に町長はじめ町当局の皆様、ならびに御繁忙のなかおして、私どもの受け入れと接遇にあたられました民泊各御家庭の御多幸と親愛なる長南町の御発展を心から祈念して筆をおきます。